

ブロック活動報告書

担当理事名 佐々木 久美子

【ブロック名】		北海道、東北ブロック	
【加 入 校】		29校(2026年3月現在)	
【担 当 者】		ブロック理事:佐々木久美子(日本赤十字東北看護大学) ブロック委員:◎中尾八重子(弘前学院大学), ¥北宮千秋, 多喜代健吾(弘前大学大学院), 古舘美喜子, 佐々木久美子 (八戸学院大学), 岩田由香, 横山歩香(北海道大学), 平野美千代, 青木亜砂子(札幌医科大学)	
		50音順、◎ブロック委員長、¥ブロック会計担当、()所属名	
【活動方針】			
1. 社会情勢や保健師教育の動向を踏まえ、現状や課題を共有し、保健師教育の質の向上を目指すための研修及び情報交換を行う。 2. 理事およびブロック委員を中心として、全国とブロック、各校間での情報の共有、活動の協力に努める。			
2025(令和7)年度			
達成目標	1. 保健師教育の向上を目指すため、各校間での情報共有を図り、教員相互の質の向上を目指す。 ブロック委員を中心としたブロック活動の継続と強化に努める。 2. 保健師教育・保健師の将来像について現場の保健師と課題を共有し、現場と一体となった保健師教育を進めるために協力関係を強化する。 3. 保健師教育および保健師の将来像について、現場の保健師と課題を共有し、現場と連携した実践的な保健師教育の推進に向けた協力関係を構築する。		
活動報告	1. ブロック活動 ・北海道、東北ブロック会議・教員研修会 日時:2025年9月16日 場所:弘前市(対面) 担当校:弘前学院大学 参加:16校27名(北海道地区6校、東北地区10校) 内容:会議(理事会報告、情報交換) 研修会「短命県返上活動からみえてきたもの」 講師:弘前大学名誉教授 中路重之氏 2. 地区活動 (1)北海道地区 ・第1回北海道地区会議・研修会 日時:2025年7月29日 オンライン(Zoom) 担当校:天使大学大学院 参加:13校34名 内容:会議(理事会報告、今年度の活動計画について) 研修会「公衆衛生看護学教育モデル・コア・カリキュラム2024改訂版をこれからの保健師教育に活かす」 講義1「モデル・コア・カリキュラム2024改訂版の概要」 講師:北海道科学大学 教授 松原三智子氏 講義2「地域ケア会議を想定した地域ケアシステムづくりを体感する演習 ～学習方略とコンピテンシー～」 講師:旭川医科大学 教授 藤井智子氏、准教授 塩川幸子氏 グループワーク ・第2回北海道地区会議・研修会 日時:2026年2月18日 オンライン(Zoom) 担当校:北海道大学大学院 参加:11校32名 内容:会議(公衆衛生看護学実習担当者会議、市町村保健師確保に関する報告、次年度計画・予算) 研修会「第112回保健師国家試験問題の内容調査に関する検討会」 講師:名寄市立大学 教授 播本雅津子氏 ・北海道保健師関係団体連絡会研修会 日時:2025年12月20日 オンライン(Zoom) 内容:講演「人口減少社会に求められる保健師の実践能力ー“想定外”を想定する能力ー」 講師:北海道大学大学院保健科学研究院 教授 田高悦子氏 グループワーク (2)東北地区 ・第1回会議・研修会 日時:2025年12月21日(開催予定) 担当校:八戸学院大学 内容:地震(震度6強)の影響により、会議は書面開催、研修会は中止 ・第2回会議・研修会 日時:2026年2月14日 オンライン(Zoom) 担当校:八戸学院大学 参加:14校25名 内容:会議(第112回保健師国家試験問題の検討) 情報交換 議案1 保健師就職を選ぶ学生数が減少していることへの危機感について 議案2 実習施設との事後打ち合わせやアンケートの実施、報告会等の実施状況 議案3 保健師国家試験の対策及び学生への指導方法への工夫について 2026年度北海道・東北ブロック活動計画書・予算について		